

地域になじむ フォーミュラリ をめざして



西神戸医療センターでは
院内フォーミュラリを公開しています。

これからやってくる 2040年問題

2040年には我が国の高齢者人口がピークになります。後期高齢者の増加に伴い、更なる医療費の増大が懸念され、医療費抑制対策が喫緊の課題となっています。その国策としてフォーミュラリの活用が掲げられています。

フォーミュラリとは

患者に対してEBMに則りながら有効性、安全性、経済性などの観点から総合的に使用が推奨される医薬品集および使用指針と定義され、標準薬物治療を推進することを目的としています。

フォーミュラリの メリット

エビデンスに基づく質の高い医療の提供、後発医薬品の活用による薬剤費削減効果、在庫管理の適正化、医療事故防止、医師や薬剤師の業務負担軽減等があります。



地域の病院や薬局の 連携が重要！！



①クリック！



②↓選択

薬剤部

院内
フォーミュラリ

③クリック！

④スクロール！

■ 社会的背景とフォーミュラリについて

■ 当院でのフォーミュラリの導入及び運用について

■ 地域フォーミュラリへの展開に向けて

当院では、医学的妥当性及び経済性等を踏まえて14種類の院内フォーミュラリを薬事委員会、診療科医師及び薬剤部が連携して作成しました。医薬品集（当HPで公開）から抜粋します。

1. ■ 【2025.4改訂】腫瘍腫瘍治療薬院内フォーミュラリ
2. ■ 【2025.4改訂】便秘症治療薬の院内フォーミュラリ
3. ■ 【2025.4改訂】消炎鎮痛剤外用薬におけるフォーミュラリ
4. ■ 【2025.7改訂】皮膚科フォーミュラリ
5. ■ 【2025.5改訂】成人のアレルギー性鼻炎における第2世代抗ヒスタミン薬院内フォーミュラリ
6. ■ 【2024.7改訂】内服不能時レボドパ製剤の使用
7. ■ 【2025.5改訂】鉄欠乏性貧血治療薬院内フォーミュラリ
8. ■ 【2025.4改訂】消化性潰瘍院内フォーミュラリ（PPI・P-CAB）
9. ■ 【2025.4改訂】CDi治療薬院内フォーミュラリ
10. ■ 【2025.4改訂】二次骨折予防薬院内フォーミュラリ
11. ■ 【2025.4改訂】脂質異常症（スタチン）院内フォーミュラリ
12. ■ 【2025.4改訂】せん妄治療薬院内フォーミュラリ
13. ■ 【2025.4改訂】抗インフルエンザ薬フォーミュラリ
14. ■ 非麻薬性鎮痛薬（経口）院内フォーミュラリ

西神戸医療センター
薬剤部

078-997-2200（代表）

西神戸医療センター薬剤部



<https://nmc.kcho.jp/department/pharmacy-2.html>